

2015年度入学試験（推薦入学A日程・11月8日）【50分】
作文試験問題

学芸学部…子ども教育学科

課題・意見文を書く

問題

最近、幼稚園・保育所や公園などの周辺住民から、子どもの声への苦情が寄せられるケースが見られるようになってきました。この問題に関しては、子どもなのだから元気に遊んで欲しい、多少騒がしくても大目に見なくてはどう考え方と、地域の静穏な環境を保つために、大人（保護者や保育者など）が、きちんとしつかり配慮をしたりする必要があるという考え方があります。あなたは、どちらの考え方を支持しますか。発想材料を参考に、あなた自身の知識や経験などを材料に用いて、立場を明らかにして意見文を書きなさい。
なお、意見文は次の条件に従って書きなさい。

条件

- ① 文章は、必ず「事実」、「意見」、「意見の理由（証明）」の順に、三段落構成で書く。
- ② 本文は縦書きで、必ず一行二十五字のマス目に十六行以上、二十八行以内で書くこと。句読点も一字として数える。
- ③ 最後に、あなたが書いた文章の要旨を三行（七十五字）以内で書く。

発想材料

- ・誰もが子どもの頃は外で大きな声を出したり、何らかの迷惑をかけたたりして大きくなってきたのだから、今の大人が今の子どもに何か注文を付けるのは不公平である。
- ・公共心を育てるためにも、ある程度の規則を作って守らせる方が良い。
- ・夜勤などで昼間寝ている人もいる。他人を思いやる心を育てるために、保育者・保護者等が静かにするよう指導すべきだ。
- ・子どもは、思いきり体を動かして遊びに夢中になれば、大きな声が出てしまうものである。それは自然なことであり、あまり周りを気にしすぎて押さえつけるのは、かえって良くないことになる。
- ・保護者・保育者などが、騒いでも大丈夫な場所を探して連れて行けば、問題は起こらないだろう。
- ・子どもは地域や国の宝である。健康に伸び伸び成長してもらうためには、地域の大人たちこそ我慢すべきである。

2015年度入学試験（推薦入学B日程・12月7日）【50分】
作文試験問題

学芸学部…子ども教育学科

課題・意見文を書く

問題

園児や小学生などにスマートデバイス^(注)を与えることについて、「スマートデバイスに早くに慣れさせるべきだ」という考えと、「スマートデバイスは、子どもの成長に悪影響がある」という考えがあります。あなたは、どちらの考え方を支持しますか。

発想材料を参考に、あなた自身の経験などを材料に用いて意見文を書きなさい。

（注・明確な定義はないが、スマートフォン、タブレット、PCなど、ネットワークを通じてデータをやりとりできる情報機器の総称。）

なお、意見文は次の条件に従って書きなさい。

条件

- ① 文章は、必ず「事実」、「意見」、「意見の理由（証明）」の順に、三段落構成で書く。
- ② 本文は縦書きで、必ず一行二十五字のマス目に十六行以上、二十八行以内で書くこと。句読点も一字として数える。
- ③ 最後に、あなたが書いた文章の要旨を三行（七十五字）以内で書く。

発想材料

- ・子どもは一つの画面情報からでも、毎回多くのかつ違った発見をするので、幼児・児童期から多くの情報に触れさせるのが望ましい。
- ・幼児・児童期の人間関係力の育成には対話が欠かせない。それを阻害するような機器を早期に子どもに使わせるのは望ましくない。
- ・子どもとしては、外遊びも絵本を読むのもタブレットで遊ぶのも同じ遊びの一つなので、選択枝の一つとして与えるのが望ましい。
- ・幼児・児童期は、身体を動かしたり実物に触れるなど五感を通じて実感が大切なので、機器に夢中にさせるのは望ましくない。
- ・幼児・児童期の学びの環境は昔からほとんど変わっていないので、これからの学びにはテクノロジーを寄与させるのが望ましい。
- ・幼児・児童期の子どもは、情報の真偽を確かめることができずに鵜呑みにするので、無防備に情報に触れさせるのは望ましくない。